

National

浄水器（ビルトインタイプ）

工事説明書

品番 PJ-U40A1

■ 工事は、この説明書に従って正しく行ってください。

- 配管工事はすべて建築基準法、水道法、各都市の条例規定に準じて行ってください。なお、シンクの種類、フロアキャビネットの組み合わせによって、配管接続方法が異なりますのでご注意ください。

■ 工事終了後、取扱説明書と工事説明書および保証書は必ずお客様にお渡しください。

■ 正しい設置をされなかった場合の製品の故障および事故について、当社は責任を負いませんのであらかじめご了承ください。



も く じ

	ページ
安全上のご注意	2
工事上のお願い	4
システムの概要図	4
付属部品一覧表	5
浄水器用水栓の取り付け	6
浄水器本体の設置パターン	7
浄水器本体の設置（固定）	8
浄水器本体と浄水器用水栓の接続	9
浄水器用止水栓の取り付け	11
最終点検（水漏れ）	裏表紙




安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

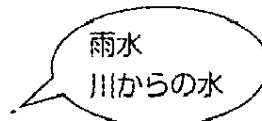
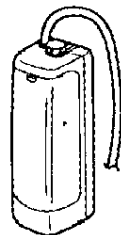
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

水道水など飲料水に合格した水以外の水には使用しないでください。



殺菌能力がなく、有害物質が除去できないため、飲むと体調を損なう原因になります。

注意

水栓のパイプやホースを折り曲げたり、ねじったりしないでください。



水漏れの原因になることがあります。

浄水器本体は平らな場所に設置してください。



不安定な場所に設置すると、けがの原因になることがあります。

⚠ 注意

壁掛け設置を行う場合は、約3 kg以上の質量に十分耐える場所を選んでください。



取付部の厚さが薄いと浄水器本体が落ち、キッチンの破損および水漏れの原因になることがあります。

一次給水側は、特に水漏れのないように確実に接続してください。



万一、水漏れが起こると大きな補償問題になります。

ワークトップ（カウンタートップ）の穴あけについては、材質に合った工具をお使いください。

〔天然大理石、ホーローなど特殊なものについては、キッチンメーカー指定の工事方法で行ってください。〕

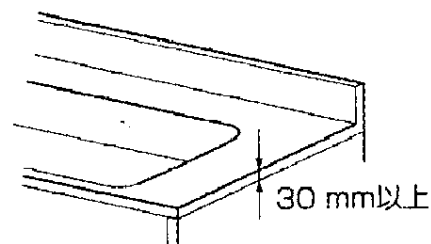


無理に穴あけをしようとすると、ワークトップ（カウンタートップ）を破損する原因になることがあります。

ワークトップ（カウンタートップ）が厚さ30 mm以上の場合、穴あけしないでください。



禁止



最終点検時は、配管接続部の水漏れ点検を十分行ってください。



万一、水漏れが起こると、大きな補償問題になります。

取り付けができませんので、万一穴あけを行った場合に補償問題になります。

パイプやホースの接続が確実にされているか、確認してください。



確実に接続されていないと、パイプやホースがはずれて漏水し、家財などをぬらす原因になることがあります。

止水栓と浄水器用止水栓とは絶対にフレキ管で接続しないでください。



禁止

万一、水漏れが起こると大きな補償問題になります。

パイプはなるべくゆるやかにつぶれないように曲げてください。



急に曲げたり折ったりすると、亀裂や破損の原因となり漏水し、家財などをぬらす原因になることがあります。

工事・点検終了後は、浄水器用止水栓のレバーを止水状態にしてください。



水道の元栓や止水栓を開けると、浄水器用止水栓より急に水が出て、キッチンのまわりをぬらすなどし、補償問題になることがあります。

工事上のお願い

■ 次のような場所には設置しないでください。(故障の原因になることがあります。)

- 高温部(40℃以上)の近く
- ほこりの多い所
- 浴室や風雨にさらされる所
- 凍結の可能性のある所(本製品は寒冷地仕様ではありません。)

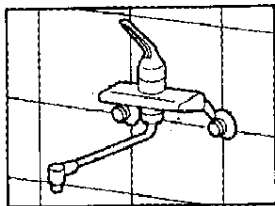
■ 配管工事はすべて建築基準法、水道法、各都市の条例規定に準じて行ってください。

なお、シンクの種類、フロアキャビネットの組み合わせによって配管接続方法が異なります。

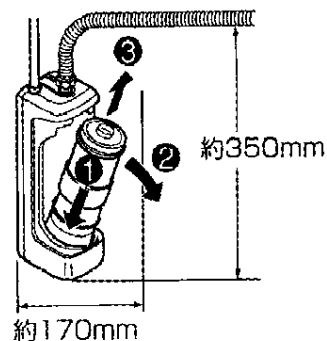
■ 日本水道協会の型式登録品ですので、必ず浄水器本体に付属の水栓、設置部材をセットでご使用ください。

■ 壁面取付タイプの水栓には取り付けできません。

(例)

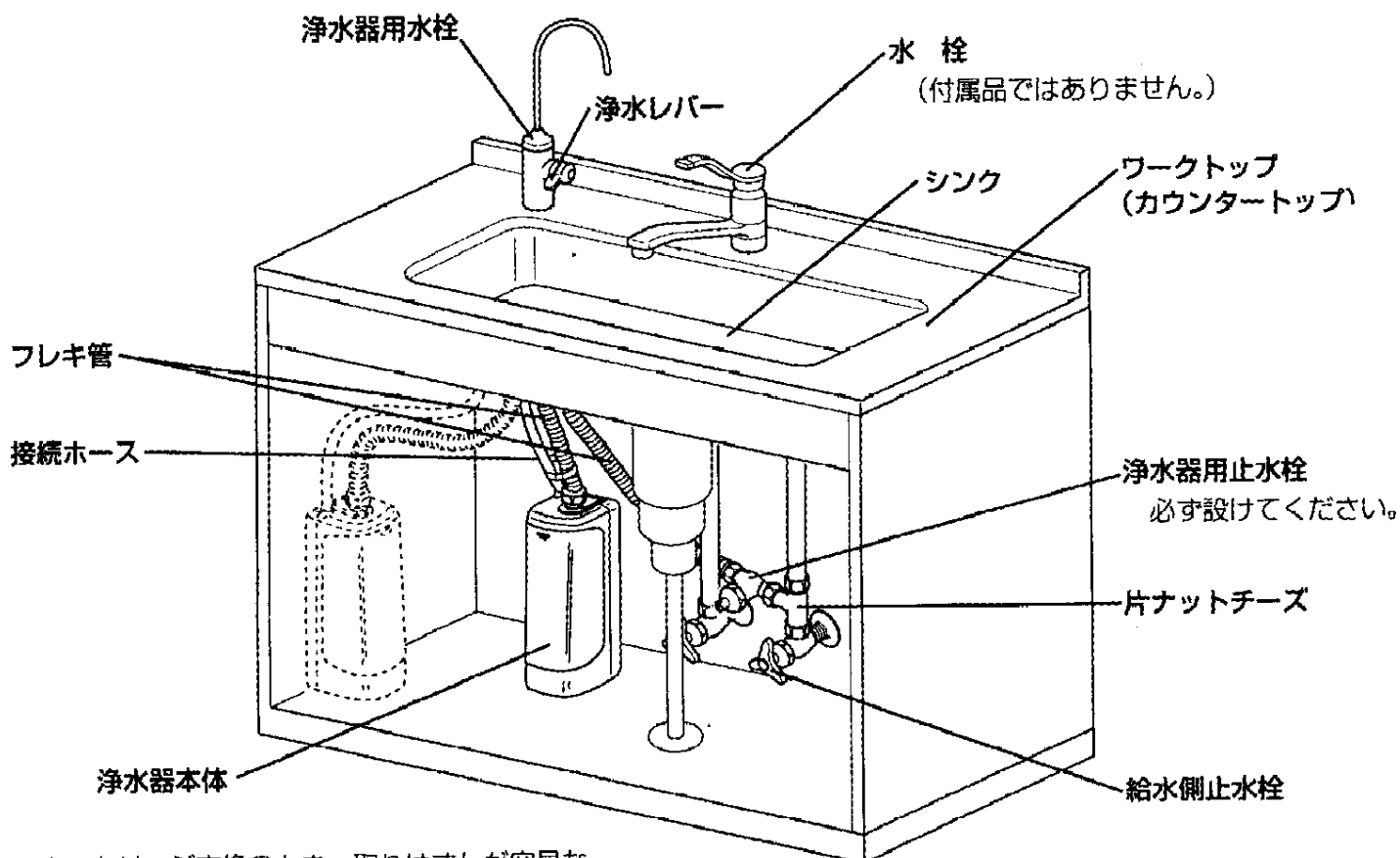


■ カートリッジ交換のとき、取りはずしが容易な位置に設置してください。(最低でも下記寸法が必要です。)



システムの概要図

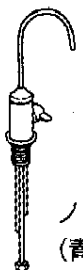
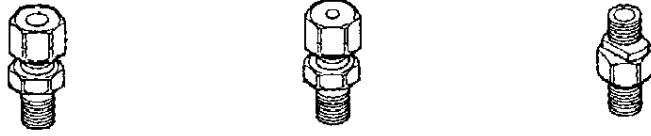
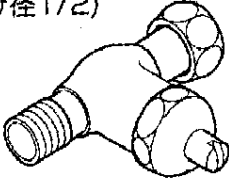
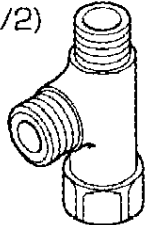

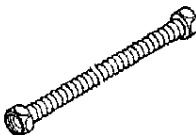
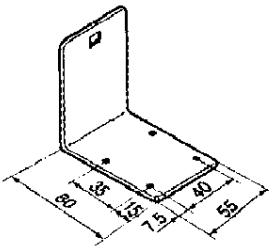


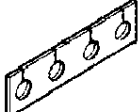
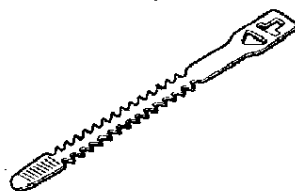

※ 浄水器本体と浄水器用水栓を必ず組み合わせて設置します。



※ カートリッジ交換のとき、取りはずしが容易な位置に設置します。

※ 上図は据置きにした場合の設置例です。(点線部分は、壁掛けにした場合です。)

付属部品一覧表

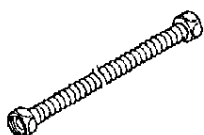
<p>浄水器用水栓〔1本〕</p>  <p>ノンアスパッキン (青・1個) 付</p>	<p>接続金具</p>  <p>浄水器より吐水側〔1個〕 浄水器へ給水側〔1個〕 逆止弁付(給水側)〔1個〕</p> <p>※ 浄水器より吐水側と浄水器へ給水側の接続金具の穴径が異なりますので、まちがえないようにしてください。</p>	
<p>浄水器用止水栓接続部材</p> <p>浄水器用止水栓〔1個〕 (呼び径1/2)</p>  <p>片ナットチーズ〔1個〕 (呼び径1/2)</p>  <p>パッキン(黒)〔1個〕</p> 		
<p>フレキ管〔2本〕 (呼び径 1/2 長さ 600mm)</p> 	<p>据置き金具〔1個〕 単位: mm</p> 	<p>タッピンねじ〔4本〕 (φ4×14mm)</p> 
<p>配管接続用パッキン(黒)〔6個〕</p> 	<p>防虫シート〔1枚〕</p> 	<p>ホースバンド〔2本〕</p> 
<p>ナイロンリベット〔4個〕</p> 		

流し台や配管方法によって必要な部品

(別途市販品を準備してください。)

※ 付属のフレキ管につぎ足す場合

- 長さ調整用フレキ管 (SUS. 呼び径1/2)
- フレキ管用ニップル (呼び径1/2)



パッキン

※ ステンレス製のワークトップで補強板が付いていない場合や補強板が付いていてもワークトップとの厚さが8mm以下の場合は、別途補強板をお使いください。

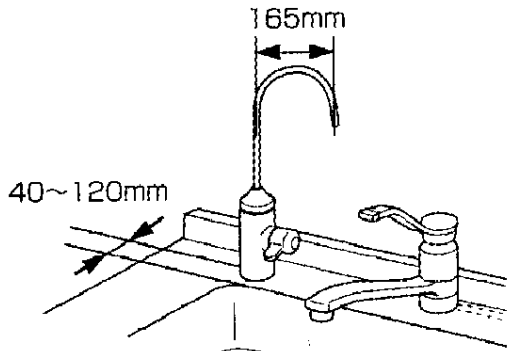
- 補強板(厚さ10~15mm)



浄水器用水栓の取り付け

■ 位置決めのポイント

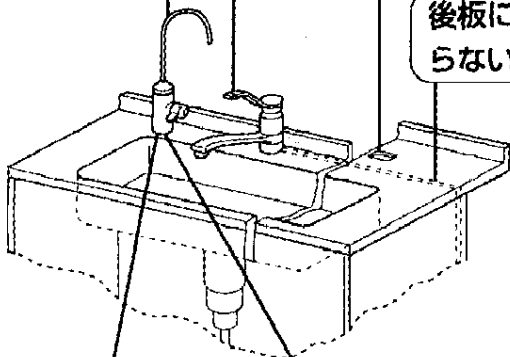
浄水がシンクの中に流れる所
浄水器用水栓のセンターからシンクまでが
約40~120mmの位置に設置する



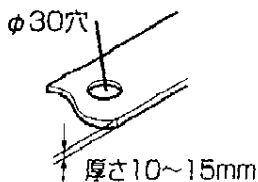
水栓にあたらぬ所

シンクポケット (石けん、
洗剤入れ) にあたらぬ所

後板にあたらぬ所

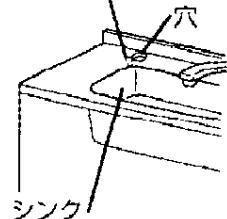


ステンレス製のワーク
トップで補強板が
付いていない場合
補強板を取り付ける



裏側にシンク固定金
具がない所

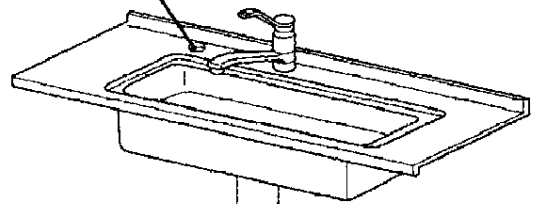
シンク固定金具



■ 手 順

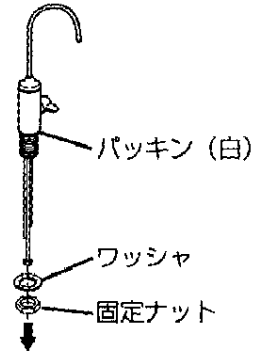
1 ワークトップに浄水器用水栓の穴をあける

浄水器用水栓の穴 (φ30)

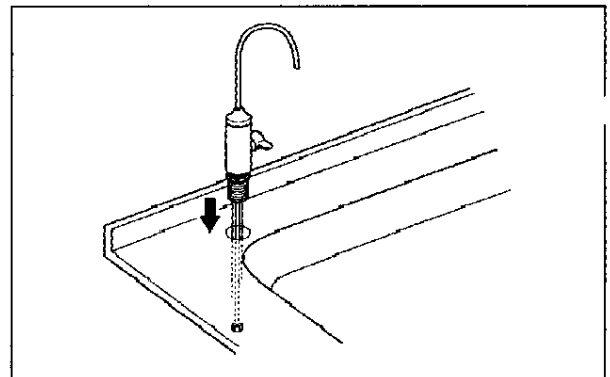


※穴あけ加工後はバリやエッジをきれいに取り
除いてください。

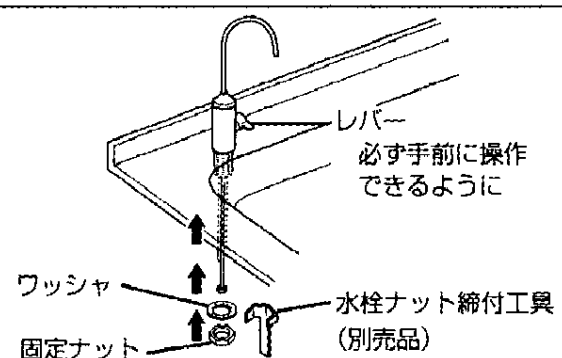
2 固定ナット、ワッシャを取りはずす



3 浄水器用水栓のパイプ (3本) を穴に挿入する

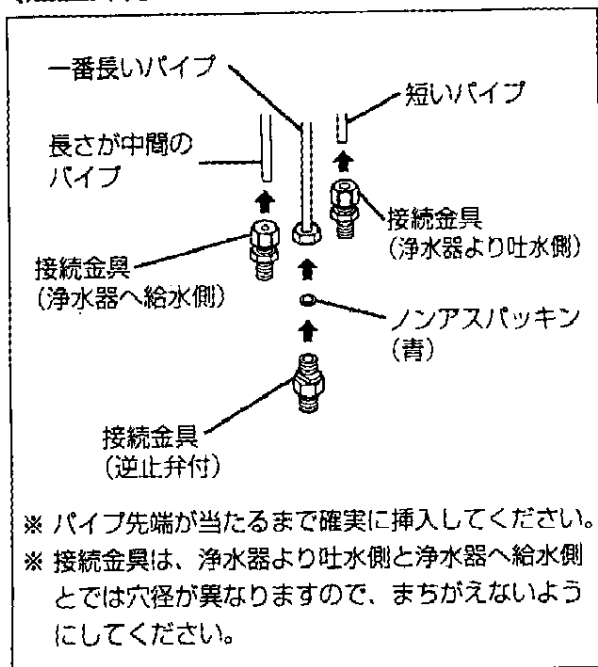


4 浄水器用水栓の固定ナットを水栓ナット締付工具などで確実に締め付け、固定する

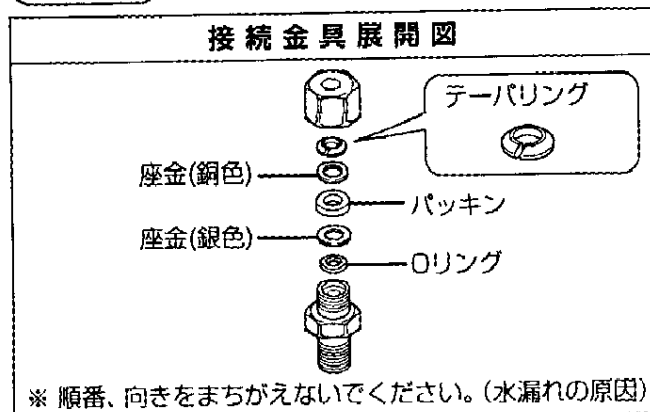


※ 工事手順は、左側に浄水器用水栓を設置した内容で
説明しています。
(右側に取り付けるときも同じ要領です。)

5 浄水器用水栓に接続金具を強く締め付ける (逆止弁付を一番長いパイプに付ける)



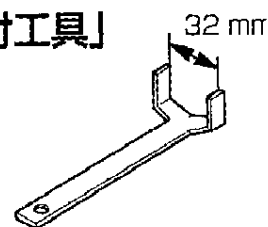
参考



別売品「水栓ナット締め付工具」

品番：AD-KPS963

(松下電器産業株式会社
 設備営業本部
 システム部材センター扱い)



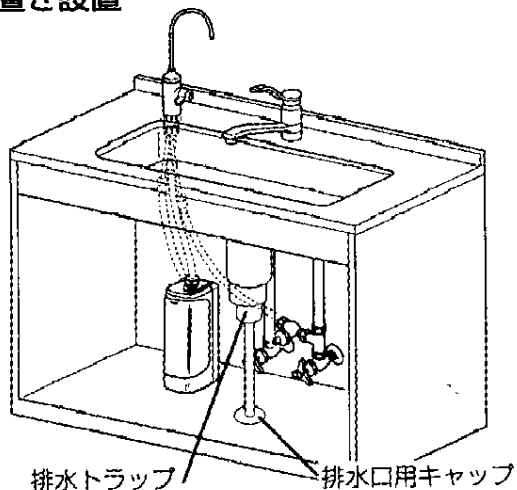
浄水器本体の設置パターン

浄水器本体の設置は、「据置き」と「壁掛け」2通りから選べます。

設置のお願い

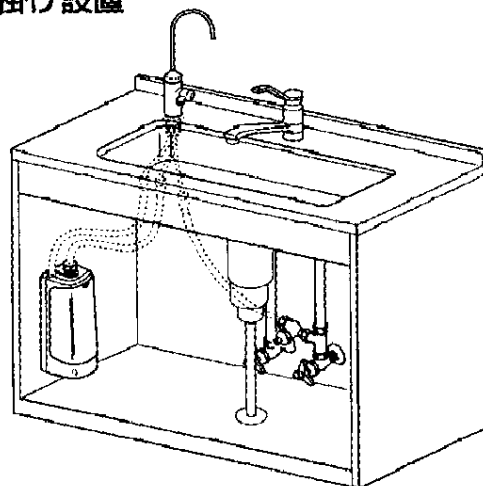
- ※ 設置場所は、流し台（キャビネット内）に取り付ける棚やオプションによって決めますが、必ずお客様（施主）にご相談のうえ、設置してください。
- ※ お客様とご相談のうえ、カートリッジの交換が容易な位置に設置してください。

据置き設置



※ 排水トラップと排水口用キャップを考慮して決めてください。

壁掛け設置



上図は左側に設置した場合の設置例です。同様に右側にも設置できます。

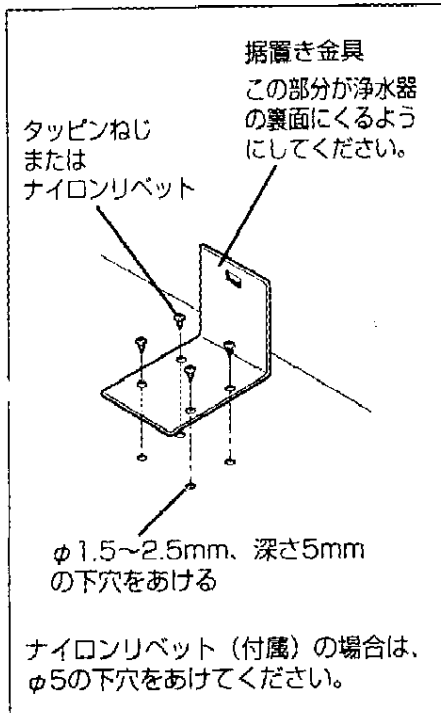
※ 浄水器用水栓のパイプが流し台（キャビネット）の後になる場合は10ページをご参照ください。

浄水器本体の設置 (固定)

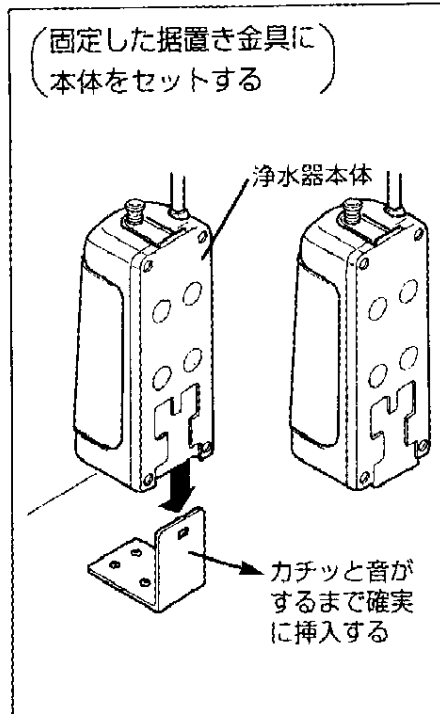
据置き設置

(設置位置は、排水トラップと排水口用キャップを考慮して決めてください。)

- 1** 据置き金具を置き、ナイロンリベットまたはタッピンねじで固定する

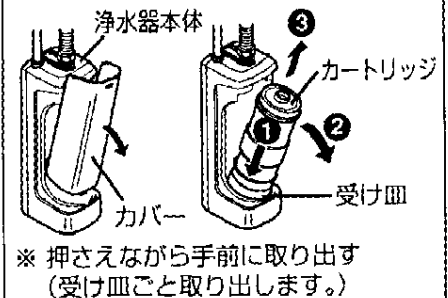


- 2** 浄水器本体を設置する

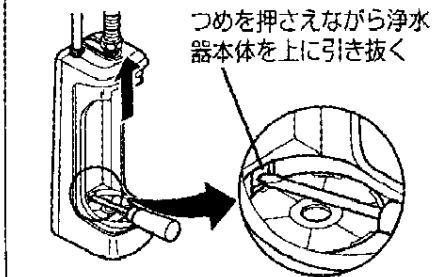


浄水器本体のはずしかた

- 1.** カバーをはずし、カートリッジを取り出す



- 2.** 浄水器内部のつめをドライバーなどで押しながら、浄水器本体をはずす

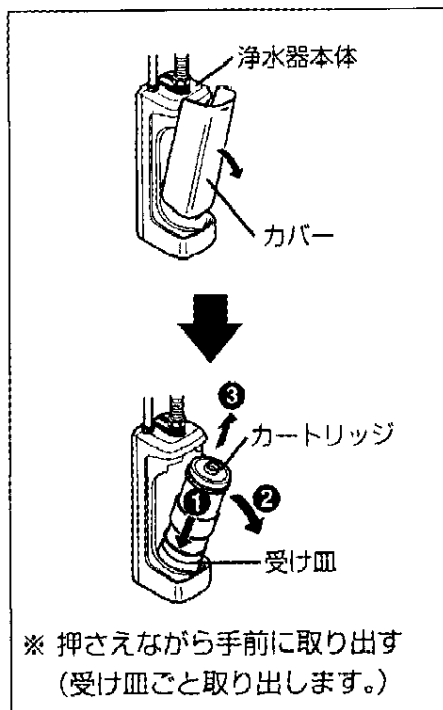


※ 取付部の厚さが薄い場合 (4mm以下) はナイロンリベット (付属) で固定します。

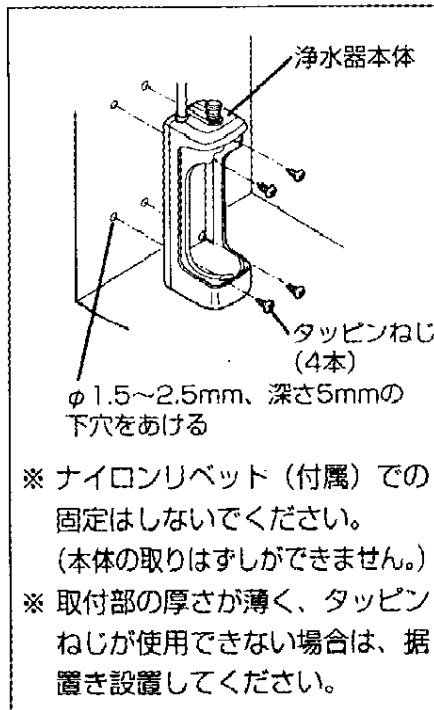
壁掛け設置

「安全上のご注意」(3ページ参照) 記載事項をよくお読みのうえ、取り付けてください。

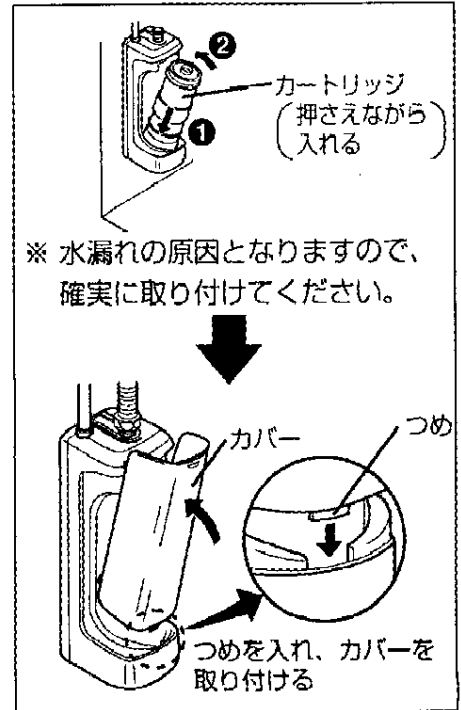
- 1** 浄水器本体のカバーをはずし、カートリッジを取り出す



- 2** 本体をタッピンねじで固定する



- 3** カートリッジを取り付け、カバーを取り付ける

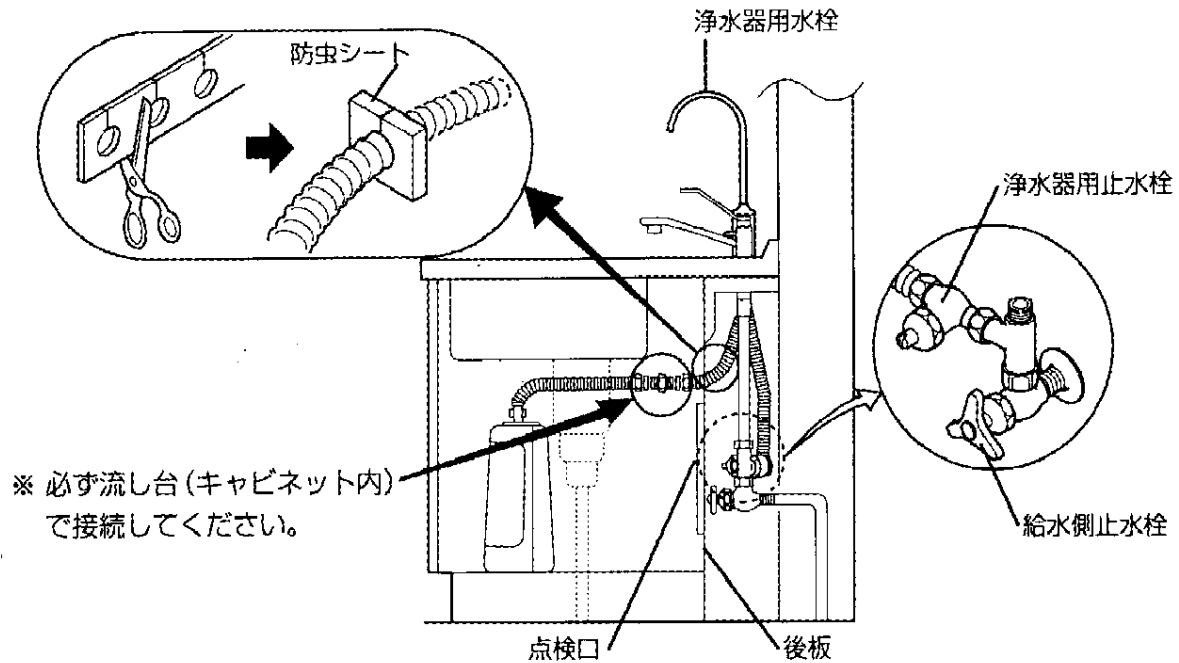


浄水器本体と浄水器用水栓の接続

浄水器用水栓のパイプが流し台（キャビネット）の後になる場合

■ 下図のように点検口の近くに配管の貫通穴をあけて、配管を接続してください。

※ 防虫シートで穴をふさいでください。（2カ所）

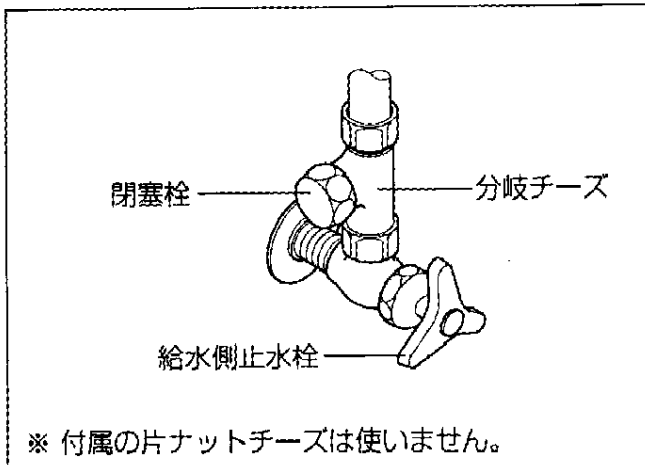


■ 点検口がない場合は、必ず点検口を設けてください。
（メンテナンス時に止水栓の開閉が必要です。）

浄水器用止水栓の取り付け

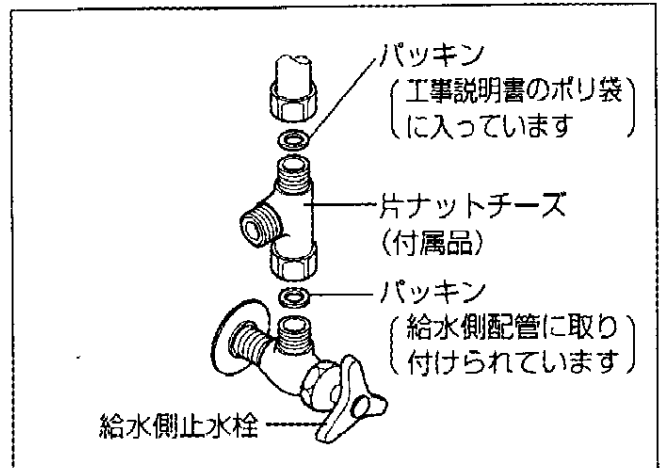
給水側配管に
分岐チースがついている場合

1 給水側配管の閉塞栓をはずす

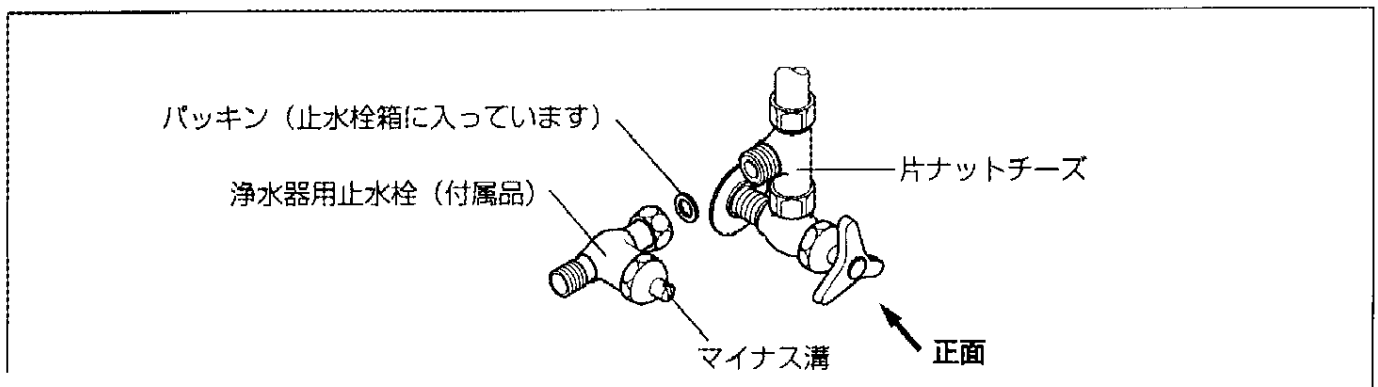


給水側配管に
分岐チースがついていない場合

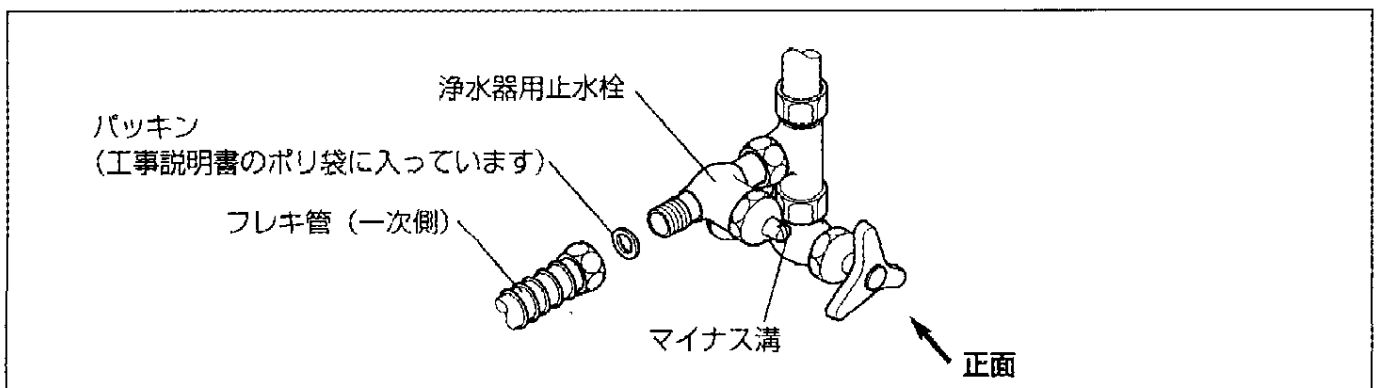
1 給水側止水栓に片ナットチースを取り付ける



2 片ナットチースに浄水器用止水栓を取り付ける



3 浄水器用水栓に接続したフレキ管 (一次側) と浄水器用止水栓を接続する



お願い

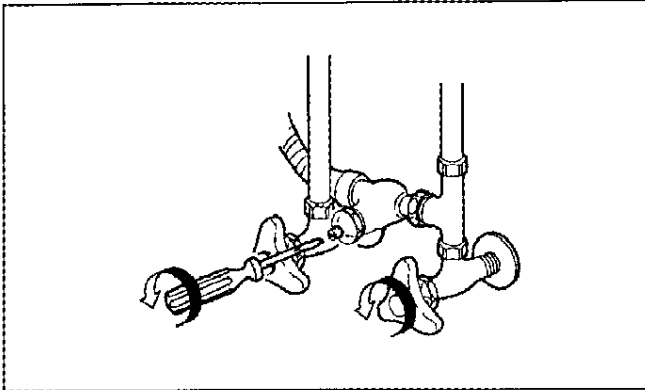
- 浄水器用止水栓は、メンテナンス時に操作しやすいように、マイナス溝を正面に向けて取り付けてください。

最終点検（水漏れ）

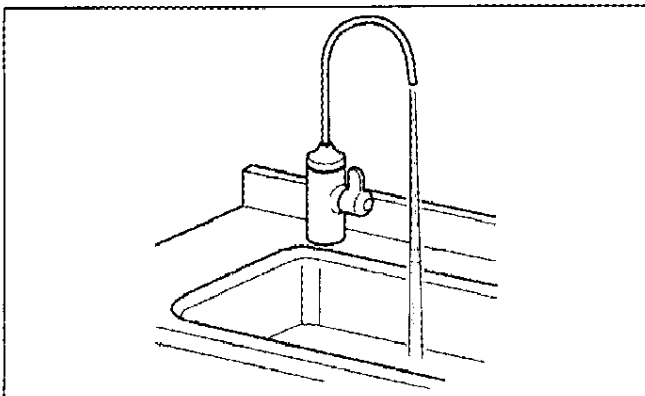
浄水器本体に水を通す前に、配管内のゴミなどを出すため、必ず給水側止水栓を開いて、水栓から水を出してください。

配管接続部の水漏れは、必ずレバーの開閉操作を数回繰り返して確認してください。

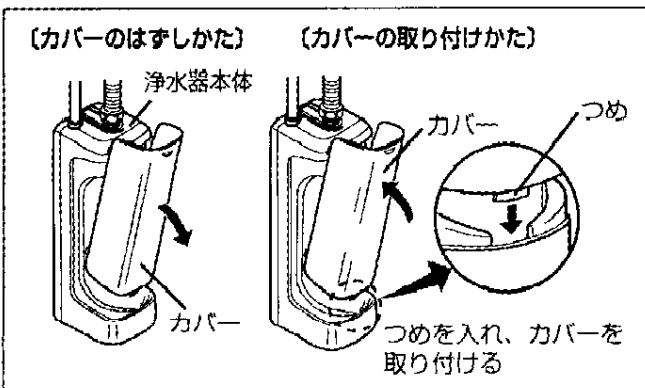
1 給水側止水栓と浄水器用止水栓を開く



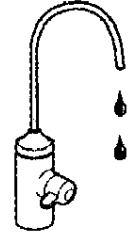
2 浄水器用水栓のレバーを開き、約12リットル（約3分）通水する



3 配管の接続部およびカバーを開け、カートリッジ部分より水漏れがないか確認する



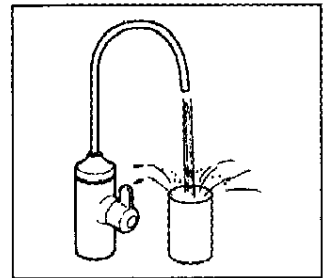
浄水を止めても水栓の先端から「ポタ、ポタ」と水が出る場合は、もう一度浄水レバーを開き、通水を行ってください。



（カートリッジ内の空気が抜けていないため）

■ 点検時のお願い

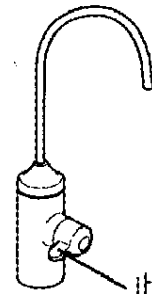
浄水が出過ぎて水はねする場合（水圧が高い）は、浄水器用止水栓をしぼってください。



■ 工事終了後、取扱説明書と工事説明書をお客様（施主）に直接お渡しできない場合は、浄水器用水栓に必ずかけてください。

⚠ 注意

工事・点検終了後は、浄水器用水栓のレバーを止水状態にしてください。



止水状態

水道の元栓や止水栓を開けると、浄水器用水栓より急に水が出て、キッチンのまわりをぬらすなどし、補償問題になることがあります。

松下電器産業株式会社

九州松下電器株式会社

ポンプ・給水システム事業部

〒812 福岡市博多区美野島4丁目1番62号

ZKJ0JU40A10Z F0897Y0